

大会名 JCF 第27回 全日本マウンテンバイク選手権

MIYATA-MERIDA BIKING TEAM 恩田祐一

日時 7月20日(日)

天候 曇り/晴れ

周回数 7周回(4.2km)

結果 5位(出走71名)

今年の日本一を決める全日本選手権が静岡県伊豆市の日本サイクルスポーツセンターで行われた。

6月のJ1雫石STAGE以降、ヒルクライムレースや富士見DC、飯山での有志合宿を経ての今レースだったが、しっかりとコンディションを整えて現地入りする事が出来た。

レース2日前の午後に会場入り。この日は1時間コースが解放されたので、移動で固まった筋肉をほぐす意味で、ゆっくりとしたペースでコースを試走した。

レース前日は朝に雨が降っていたが、試走を行う昼過ぎにはそれもやみ、日もさす時間帯もあった。会場入り後すぐに監督と打ち合わせを行い、2種類のタイヤを試す事を確認した。林の中は滑りやすい状況だったが、それ以外は予想以上にドライで、そこまで難しさは感じなかった。タイヤはIRCのMYTHOSとG-CLAWをテストしたが、この日の条件では、リアをG-CLAWにした方がフィーリングは良かった。試走の途中でスピード練習も入れたが、調子の良さを感じる走りが出来た。

しかし、午後からは雷雨となり、明日の状況を見てからタイヤの最終判断をする事にした。

レース当日は、いつも通り朝食前に30分脚をまわし、体を目覚めさせた。この時点で雨は降っておらず、ややジメジメとした気候だった。しっかりと朝食、昼食をとり、レース2時間前に会場入りした。

到着後すぐに監督、HOLMENKOL サーマンと打ち合わせを行い、ケミカル類の不安は解消されたが、タイヤの判断だけはまだ出来ず、スタートギリギリまで待ってもらった。今回もシューズ、ウェアにHOLMENKOLの防水スプレーを吹きかけ、かけ水等の撥水を助ける工夫をした。

給水、補給等の準備を終え、ローラーでのアップを入念に行い、筋肉、心肺にしっかりと刺激を入れた。コンディションの良さは、ここでもしっかりと感じとる事が出来た。

スタートは6番コールの1列目。雫石 STAGE ではペダルキャッチに失敗して大きく出遅れ、リズムが崩れたので、同じ失敗をしないように細心の注意を払った。

13時30分、7周回で争われるレースがスタートした。今回はペダルキャッチに成功し、最初の位置取りで遅れる事はなかった。予想通り山本選手が飛び出したが、自分のペースを乱さず、余裕を持ってレースに入っていた。1周目を終えた時点で6位。前には同級生で最大のライバルである斉藤亮がいた。脚がまわって調子が良かったので、ここでペースをやや上げ、斉藤に追いつく事にした。下りの区間でやや差が出来たが、平坦と上りの区間で追いつき、ピタリと後ろをマークして中盤までいった。途中で5位に順位を上げ、さらに前も近づいてきたが、林の中での小さなミスが出始め、ピタリと後ろをマークしていた斉藤との差が開きだした。ここで離されるとずるずるといってしまうと思ったが、林の中の上りでペダルから足が外れ、地面に足を付いてしまう大きなミスをした。一度ついてしまった差を埋めるように平坦と上り区間で必死に脚をまわしたが、今シーズン J1 で全勝しているだけあって追いつけなかった。

ラスト3周くらいは単独走になったので、ペースを作るのは難しかったが、5位という順位だけはキープ出来るようにバイクを走らせた。

けっきょくトップから3分ちよつとの遅れで5位フィニッシュ。

今回は初めてエリートでの全日本選手権参戦だったが、良かった部分も多かった。自分の強みである平坦と上りの走りには満足している。コンディションを合わせられたというのも大きいですが、イメージ通りの走りが出来た。それでも5

位という順位だった。課題である下りでの走りは相変わらずで、タイヤが滑る事を恐れ、攻め切る事が出来なかった。レース後半には小さなミスも多々あったので、それがタイム差となって出たレースだった。順位だけを見ればそれほど落胆するようなものではないが、全日本選手権は一年に一度チャンピオンジャージをかけた特別なレースなので、やはり表彰台に上がりたかった。来年の全日本選手権では、それが実現出来るよう、まずは残りの J シリーズでの表彰台を目指したい。時間はあるようでないので、日々の努力を継続していきたい。

年に一度の大勝負であったが、バイクの整備、フィード等、選手が全力を尽くす為の環境を整えてくれたチームスタッフには感謝の言葉以外見つからない。ミヤタ社員の皆さんのサポートも心強かったし、チームで戦えたレースだった。IRC、HOLMENKOL、Kabuto のサービスマンをはじめとするサプライヤーの存在も大きく、機材等は不安なくレースに臨めた。そして、会場で応援していただいた多くの方々、会場に駆けつけてくれた仲間にも感謝したい。応援を追い風に、今シーズン一番の走りが出来た。

次戦は 9 月の白馬と期間があくが、その間にやるべき事をしっかりと行い、表彰台争いに加われるように頑張りたい。

引き続きご声援、サポート、よろしく申し上げます。

バイク : MERIDA / BIG.NINETY-NINE

タイヤ : IRC / MYTHOS(F) G-CLAW(R)

ケミカル : HOLMENKOL

チェーン : ルーベエストリーム、ダートプロテクター

フレーム : スポーツポリッシュ、アクアスピード

リム、スポーク : アクアスピード

クリーナー : ライニガー、スポーツクリーン、バイクウォッシュ、クリーナー8in1

ウェア、シューズ : ハイテクプルーフ

サングラス : ノーフォグ

ヘルメット : Kabuto / ゼナード

グローブ : KABUTO / PRG-3

サングラス：CARRERA / C-TF02 レンズ (NXT)

時計：POLAR / RC3 GPS (心拍 MAX188 AVG180)

ネックレス：SEV

ドリンク：グリコ / パワープロダクション

サプリメント：グリコ / パワープロダクション

インソール：ホシノ B+Insole

パーソナルスポンサー：アークコミュニケーションズ

